

シルバー *Silver* しながわ

品川区の中でも長い歴史を持つ星薬科大学!

その中の薬用植物園は、ちょっとした癒しの空間になっています。



星薬科大学にある薬用植物園は、園内は約3,000平方メートルの広さがあり、薬用を中心とした有用植物約800種が栽培されています。

薬用植物は、太古から人々の病気や健康維持に利用され、現在でもその重要性は変わらず医療に役立っています。また、ここの薬用植物園はどなたでも見学ができ、学生さん達は勉強のため、近所の方達は多品種の珍しい薬草やきれいなお花を見て楽しむことができ幅広く利用されています。

ところで、センターの会員さんが週に3回、水やりや園内の掃除など植物のお世話をしていることをご存知ですか？

会員さんは貴重な薬草とお花のために愛情を持って作業に取り組んでいます。皆さんも一度、見学してみてもいいかもしれません！

公益社団法人 品川区シルバー人材センター 平成二十九年 度 定時総会

平成29年6月16日(金)きゅりあん大ホールで平成29年度の定時総会が開催されました。始めに、岩澤安全管理委員会副委員長長の指揮のもと全員で、つま先立ち体操を実践しました。

濱野区長(名誉会長) あいさつ



濱野区長

名誉会長としてご紹介いただきました。今日は、シルバー人材センター40周年のお祝い、またことにおめでとうございます。皆様方が元気で品川区で活躍されていらっしゃいます。「高齢社会！高齢者が元気で中心にな

っている社会だ」と私は思っています。

先日、あるお医者さんからお話を聞きました。日本老年医学会という学会で年齢と体力の関係を調べるということで発表された高齢者に関する定義は、65歳からは高齢者ではなく、60歳から65歳までの高齢者ではないのだそうです。高齢者は75歳からで、90歳からは超高齢者、スーパーオールドと言うそうです。では、「60歳から65歳までは何ですか」と聞いたら、「何でもないと一言うんです。つまり60歳から65歳までは高齢者ではないと言うのが定義だそうです。これって、実際、皆さん方、そして我々全体の体力などを考えると、確かに65歳くらいまでは高齢者として自分で思っている人はいないのではないのでしょうか。皆な働けるし動けるし、もちろん体の弱っておられる方もいらっしゃるでしょうが、平均的に言えば65歳までの人が自分は高齢者だとは思っておられないというのが実

態じゃないかと思えます。そういうことから日本全体が、高齢者が元気な社会になっていて高齢者の方々が活躍して日本を支えている、そういう社会になっているのだと思えます。そういう意味でこのシルバー人材を拠点として皆様方が精一杯活躍していくことが品川区の元気に繋がっていく、そういうふうに思えます。是非々々、シルバー人材センターの中で様々な分野でご活躍していただきますようお願いするものですし、それが品川区の発展にもなってくれると思います。どうぞ皆さん、ますます元気で活躍してください。有難うございました。

戸川会長あいさつ



戸川会長

定時総会に多数出席ありがとうございます。今日は、区から濱野区長、松澤区議会議長をは

じめ、多くの来賓の方々に出席頂き厚く御礼申し上げます。

センターは本年度創設40周年を迎えており、都内でもトップクラスのセンターに成長するところできましたのも区をはじめとした関係機関のご支援のお蔭と感謝申し上げます。しかしながら、時の経緯とともにいくつかの課題も生じています。その一つが会員の減少です。会員の入会強化が喫緊の課題となっております。次に、就業開拓の課題があります。既に都内でもシルバー型労働者派遣事業を導入しているセンターが増え、品川での導入検討も早期に求められております。一方、安全就業については、平成28年度は前年度と比較して漸く事故件数を半減することができました。これは安全管理委員会などの取組み強化の結果であると感謝申し上げますが、事故は一旦、気を緩めるとすぐに元に戻ってしまいます。今後とも、センターが一丸となって再度事故ゼロを目指して取組みを進めてまいります。

これからも地域のニーズを先取りし、仕事を通じて地域社会に貢献していくことがセンター

の重要な使命であります。本日は、平成28年度の決算承認などが議案となっております。会員の皆様の活発なご審議により実のある総会にしたいと思っております。おわりに本日ご出席の皆様のご健康とセンターへの一層の支援をお願いして挨拶いたします。有難うございました。

**松澤品川区議会議員
あいさつ**



松澤品川区議会議員

皆様、こんにちは、品川区議会議員の松澤利行でございます。本日は、品川区シルバー人材センター平成29年度定時総会にお招きいただきまして有難うございます。区民委員会の皆様も御招待されていますが代表して一言ご挨拶を申し上げます。シルバー人材センター40周年、まことにめでとうございます。本日は元氣あふれる高齢者の皆様

方、会員の皆様の多数のご参加のもと、このようにかくも盛大に総会が開催されたことについてお慶び申し上げます。ただ今、品川区は高齢化が進行しておりますが、心も体も元気な高齢者の方々が一般社会の中で働くということが今や常識化しているところです。シルバー人材センターが働く意欲のある高齢者に就労の場を提供し、そして高齢者への生きがいと社会参加づくりに貢献していることについて、深く感謝を申し上げます。20年くらい前、シルバー人材センターで植木班を作るといいう時に、植木班を集めたのはいいが、みんな剪定の仕方がわからない、剪定する場所がないという話を聞いて、京浜運河の堤防のところにある低木を東京都にお話をして訓練場所として提供してもらったことを思い浮かべたところです。ただ今は、会長さんから700人だった会員が今や2400人になったとお話を伺いました。業界もそれぞれいろんな分野で仕事を広げているとお話ですが、気になるのは最近会員数がちよっと停滞気味だという事です。これらの懸案解決に向け

て、皆様方と理事者の皆さんと一致協力して課題克服に向けて頑張っていただくことを期待するものです。結びに、シルバー人材センターのますますの発展と今日お集まり頂いた若い会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げて議会を代表しての挨拶とさせていただきます。本日はまことにめでとうございます。



資格審査報告

山崎本部署務局長より報告

総会出席者514名、委任状1245名、計1759名の参加で本総会は有効に成立。

監査報告

渡辺監事より報告

平成29年4月24日、田島監事と共に会計および業務監査を実施した。平成28年度の決算書類等については、法令、定款の違反なく、また会計基準等により適正処理されている。

第1号議案 平成28年度決算

久保田事務局長

平成28年度事業報告と一括して説明。

会員数 2438名 75名減

契約件数 17701件

135件の減

契約金額 12億5600万円

124万円の減

主な事業としては、新規としてマンション清掃、イベント受付業務などである。地区委員会の活動では全体会で適正就業の研修などを実施した。

平成28年度決算

経常収益計13億5408万円

受託収益や補助金等

経常費用計13億5793万円

事業費や管理費など

当期経常増減額△385万円、この金額から経常外増減額と法人税61万円を増減して当期一般正味財産増減額△403万円

(異議なく承認された)

第2号議案 理事の選任

久保田事務局長

再任理事8人、新任理事3人がそれぞれ1名ずつ選任、承認された。

8面に顔ぶれが載っております。

報告事項 平成29年度事業計画および収支予算書

久保田事務局長

本年度の基本方針、年間事業目標などについて報告した。

詳細については既に前号のシルバーしながわ4月1日号で報告済みで割愛した。

平成29年度収支予算

経常収益12億4000万円

受託事業収益・会費・補助金収入

経常費用13億6296万円

各事業に必要な事業費、管理費差し引き2511万円のマイナス

になっていて、これまでの正味財産期末残高を充当しているもので健全財政になっている。

(異議なく承認)

平成29年度会員表彰

役員表彰

理事 佐藤 利行

地区委員長表彰

品川南地区 小林 哲也
大井西地区 新居 徳雄



投稿

終戦で得た「民主主義」

大井地区 石井 玲子

私は、七十数年前の太平洋戦争の時に、国の方針による学童疎開を経験しています。横浜に連日、空襲警報が出るようになったので、六年生の時、疎開が決まりました。終戦の丁度一年前の八月十五日、担任の先生、炊事のおばさん、友人二十数人と戸塚の福泉寺というお寺へ行きました。

炊事当番は、水汲みから始まり、雪が降った日はかじかんだ手が不自由でした。母恋しさにひとり泣いた夜、友人と十五夜の月を見て号泣した夕暮。お寺の本堂の板敷の上に敷いた蒲團に友人とふたり空腹を抱え眠った夜。

子供心に、戦争はいやだと痛感する日々でした。戦死者が続出し、日本は敗戦へとつき進んでいきました。

「終戦」は大きな犠牲をほらいながらも、今日の「民主主義の国となる」礎となった

と私は思っています。

GHQの方針で教育は六・三・三制(小学校六年・中学校三年・高校三年)となり、県立のナンバースクールは、所在地が校名に変更されました。農地は解放されて、地主と小作人という関係もなくなりました。

「利巧な女と、男の馬鹿は匹敵する」と言う男尊女卑の考え方は「男女同権」となり女性の地位は向上しました。女性が活躍の場を求め、積極的に動きだしたのは、これからの日本にとって大きな財産です。

東京都の女性知事誕生は、私にも勇気を与えてくれました。日本が終戦で得た事は、「民主的な考え方」ができるようになった事だと思えます。



平成29年度会員表彰

会員特別表彰



会員特別表彰

- 品川北地区 鈴木 保
- 大井東地区 福地 友子
- 大井西地区 永嶋 栄子
- 八潮地区 中嶋 法子
- 大井東地区 加瀬 一男
- 大井西地区 湯浅 俊子
- 大井東地区 遠山 精一
- 大井西地区 関内 米子

荏原地区

- 荏原地区 廣田 和子
- 山根 隆行
- 中延地区 齋藤 肇
- 戸越地区 大和田 進
- 堀田 芳江
- 島田友三郎
- 森 安正

会員一般表彰



会員一般表彰

- 品川北地区 元山 輝夫
- 齊藤 粹夫
- 中川 順吉
- 田口 精彦
- 香取 寿子
- 舟田 益雄
- 倉島 正光
- 清水 洋子

品川南地区

- 品川南地区 菅野 紀子
- 福島 年子
- 茂野 富
- 小林 光弘
- 林 金之助
- 小池 悦子
- 菊池 正道
- 大崎地区 倉本 昭子

- 天野 博子
- 森中登美子
- 片岩 功

大井東地区

- 大井東地区 若松 孝昌
- 山中 忠吉
- 熱田 一江
- 岡 博嗣
- 八木 良夫
- 宮崎 茂

会員一般表彰



八潮地区

- 八潮地区 石野 満子
- 荏原地区 若林 和子
- 松本 峻六
- 豊永壽代子

大井地区

- 大井地区 飯澤 清子
- 藤田 栄子
- 中根 光郎
- 血脇 照次
- 平林 裕好

大井西地区

- 大井西地区 新居 徳雄
- 荏原地区 藤原千重子
- 村田 和一
- 樋口昭太郎
- 朝田みのり
- 長瀬 正文
- 中村 士
- 西村都紀子
- 並木喜三郎
- 並木 初枝
- 岡田 詳子
- 板垣 祈子
- 鈴木 紀雄
- 門間 愛子
- 橋本 一彦

荏原地区

- 荏原地区 松縄 文子
- 李中百合子
- 春日山喜久枝
- 石川 芳男
- 小林 春夫
- 振屋 甲
- 八木 忠治
- 高部 泰希
- 清水 政雄
- 森川 邦男
- 特別地区 米澤 勲

中延地区

- 中延地区 齋藤 登美
- 駒崎 玉吉
- 佐久間喜久江
- 有坂 興亞
- 安藤 裕康
- 中里 進一
- 寺西 久子
- 池松 武司
- 栗原 利夫
- 土田 洋一
- 真田 徹
- 森 政俊
- 竹内 洋次
- 柴崎 博
- 小山 久夫

40年の歴史ある『おさらい塾！』をご存知ですか？

『おさらい塾』とは区内の小学校に通っている小学3〜6年生を対象に、学校の授業をおさらいすることで学習を深めさせるためにと始められた学習教室です。開始当初の昭和53年頃は、青少年の勉学と教養を資するとの目的で小中学生を対象に小学生には国語と算数、中学生には英語と数学をそれぞれ教えていました。

その当時は東大井支所、ゆたか支所、荏原支所の3カ所で行い、生徒数も130人程いましたが、時代の流れとともに生徒数が減少しその後一時中断しました。その後、保護者等の熱い要望もあり平成21年度に対象を小学生に限定するとともに内容もおさらいを目的とする補習教室として再開しました。

指導に当たっている先生方は元小学校教員であり会員登録もされている方々です。長年培った経験を活かして週1回75分で国語と算数を教えています。生徒への教え方、授業の進め方については、子どもたちが安心して学べるようにと自然に定着する学習方法を実践しています。

また、毎月1回企画立案会議を開催し、授業や児童に関



▶授業の様子
面矢歌子会員(荏原地区)

する情報交換などを行なっています。写真の授業風景の先生は面矢会員です。10年間教師に従事され、退職後は自宅で補習塾や、新入教師の指導講師に当たったり、さらにはカンボジアで教育支援を行なったこともある経験豊かな方です。

授業については、今、学校で習っている授業でつまずいた点や疑問に思った点を聞き出し、また一方で先生から質問をしてゆつくりと進めています。1人ひとりの弱いところを洗い出し、克服できるようにと少人数制だからできるサポートをしています。

こんなところでもシルバーの会員が未来を担う子どもの習熟をお手伝いしているのです！



▶企画立案会議の様子

左 千葉会員 (5年生担当)、右 黒谷会員 (4年生担当)
上 高岡会員 (6年生担当)、下 面矢会員 (3年生担当)

各地区的これまでの歴史などを取り上げていきます。 第8回

品川南地区のこれまでの歩み

品川南地区副委員長 関 禎次

品川南地区は、南品川一丁目から六丁目、広町、西品川一丁目から三丁目までの区域になっておりJR線で東西に分かれています。

現在の会員数は二一五名、地区役員十二名で構成しております。品川南地区は、地域文化と歴史に富んでおり品川北地区とともに神社、仏閣が数多く存在しています。

また、旧東海道沿いには明治7年開校の城南小学校があります。この城南小学校は、旧品川小学校の次に古い学校であり、常行寺、天妙国寺、長徳寺と三つのお寺に跨った校舎を持つ都内でも珍しい学校です。

南品川区域のゼームス坂沿いは、戦後は物づくりの町工場が多く、品川銀座商店街もかつては活気があり縁日などでは多くの人出で賑わったものでした。現在は商店街もまばらになり昔の面影はなくなり高層マンションが立ち並び、まちの風景も大きく変わりました。



西品川は現在、再開発中で街並みが一変しています

西品川区域は百反通りを境に北側は大崎、南側は西品川で昔は耕地が広がる地形で、文化財や史跡は少ないですが鎮座千三百年の歴史がある貴船神社が地域を見守っております。神社がよく見かける絵馬の祈願は当神社が発祥の地だと言われています。

地区の活動は、役員、会員が協力して運営に努めておりますが、10年前の新年全体会では、カラオケだけでなく民謡や詩吟、日舞、手品と芸達者な人が場を盛り上げていました。最近は一芸をされる方々が少なくなっており淋しい次第です。

限りある人生、仕事を通して仲間を作り、目的をもって行動することが何よりの妙薬と思っております。「人は年を重ねるから老いのはなく、理想や夢を失った時に老いが始まる。皆さん、頑張りましょう！」

会員の入会強化事業にご協力ください!

会員の入会強化事業を開始します。これは平成29年度の重点事業として年間を通じて実施していくものです。既に何度もお知らせしている通り、現在、会員数が年々減少しています。その理由はこれまでの中心層だった会員が高齢や病気で退会する一方で企業の定年延長などの影響もあって入会する会員が結果として増えないということです。そこで、会員の皆様の知人やご友人を是非ともご紹介ください。ご紹介いただいた会員には、お一人につきクオカード1,000円分を1枚差し上げます。また、年間を通じて3人以上ご紹介いただいた会員さんには来年度の定時総会で特別表彰と記念品を差し上げます。さらに、年度末に集計して5人以上加入に成功した地区も表彰の対象に致します。

会員の皆さんの紹介、勧誘がセンターのこれからの行く末を左右することになります。

会員一人ひとりのお力を是非ともお貸しください。

ご紹介カードは、各事務所にも置いてありますのでそちらをご利用下さい。

会員募集にご協力下さい!

〇近頃シルバー人材センターでは、毎年少数の減少が続いており、会員の定数は収支の確保のため、今後の活動のため、友人・知人にもお誘いのお願いは、是非ご紹介ください。

〇下記の紹介カードに記入の上、最寄りの事務所へご提出ください。

〇ご紹介の人数が多いほど差し上げます。月に1人1,000円のクオカード差し上げます。

紹介者		新入会員候補者	
氏名		氏名	
住所		住所	
年齢		年齢	
性別		性別	
職業		職業	
電話番号		電話番号	

〒114-8501 東京都品川区大崎1-1-10
TEL 3438-0711 FAX 3471-9187

会員さん趣味のコーナー

『山歩きをして半世紀!』 大井西地区 永森松勝

会員の趣味のコーナーに一筆をと突然の依頼があつて戸惑いながら机に向かって何週間も奮闘しました。

私は、シルバー人材センターにお世話になって7年になりましたが、今は植木班に所属し、毎日楽しく樹木に元気をもらい風邪もひかずに今年も新年を迎えることができました。

山登りが好きになった原点は父の影響です。父は山登りが好きで家には戦前から山岳写真がいっぱい飾つてあり、そんなことから自分も高校、大学と山岳クラブで・・・今日に至っております。

今年の初登山も山梨の雪の有る標高千五百九十メートルの滝子山に挑みました。早朝の寒く凍りつく駅に降りたのはたった一人だけで、凜とした空気の中を山に分け入るのです。

歩き続けて3時間、山の中間地点に到着してそこから下を眺めてみると、パノラマのような下界の様子に感動し白い息を吐き到達感を味わいながらさらに山頂を目指すのです。

私は長いこと単独行で登山をやってきましたが、人が登らない、誰にも会うことのない山が自分には最高なのです。同じ山に何十回と登っていますが、若い時の体力と違って七十二歳の今の体力での登山は、私にとって己の体力のパロメーターであり、そして山より活力を戴いているとの一心で続けております。

普段は、ウォーキングなど一切しません。山に入ると自然と足が動くのです。これからも無理をせず楽しく趣味の山歩きを通じて穏やかな人生を過ごしたいものだと思っています。



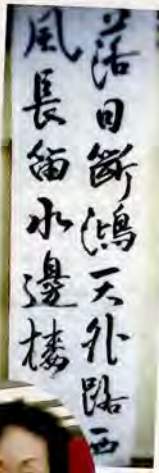
登山前の永森会員



長野県上高地梓川付近

会員さん趣味のコーナー

『書道と大好きなものに囲まれて、そして夢に向かって』 大井地区 圓山尊子



圓山会員の作品の一つです



私は、平成23年6月にシルバー人材センターに入会してそれから6年が経ちます。

私の趣味は書道です。生まれた家には達筆な祖母と父がいて、幼少からお習字を習う環境の中で育ちました。小学校に入り「書初め」の時などは、祖母からとても的確なアドバイスを受けたことを今でもよく覚えております。そして将来は子供たちにお習字を教えたいと子育てが一段落した40歳の時に娘と一緒に書道教室に通い始めました。

そうして念願の師範を取得して平成26年にめでたく自宅で書道教室を開くことができました。子供たちの頑張っている姿に喜びを感じています。子供たちに接する時には、子供一人ひとりの人間性を想い、その子供の様子、言動などを観察しながら楽しく指導するようにしています。

私自身にも喜びを感じることもあります。月一、二回友人と行っているカラオケです。昔から歌うことが大好きで、地区の新年会でも唄わせていただいています。いつか友人と二人で舞台、生演奏付きの居酒屋でデュエット・デビューするのが夢です。

書道と歌をこの年齢でも続けられる喜びをしみじみ感じています。そして70歳になったら、現在書道家として活躍している娘と一緒に個展を開きたいという夢を持っていきます。大好きなものに囲まれて充実した日々を送って、次は70歳の夢に向かって毎日楽しみながら邁進していきたいです。

平成28年度共助会決算報告

収入の部	
科目	決算額
会費	3,266,000
補助金	800,000
寄付金他	19,014
収入合計	4,085,014
支出の部	
科目	決算額
管理費	102,000
事業費	4,062,883
支出合計	4,164,883
当期収支差額	△ 79,869
前期繰越金	1,468,676
次期繰越金	1,388,807

平成29年度第1回共助会評議員会が開催 6月22日(木)

平成28年度の事業報告・決算報告(左表) 承認

『大内宿と会津武家屋敷』
・バス3台で121名が参加
・補助額 5,574円。
(参加者1名当たり)

平成29年度の事業計画と予算案 承認

本年度の1泊旅行
11月中の日・月は決定しておりませんが、行先は、現在検討中です。
去年は参加者がやや少なかつたので、今年こそは皆さん奮ってご参加ください。



会員総数

平成29年6月1日現在

2,436名



男

1,381名



女

1,055名



写真前列右から・理事 戸川五郎・理事 門馬友子・常務理事兼事務局長 久保田孝之
・会長 岩澤政善・副会長 和泉秀雄・理事 伊藤一三
写真後列右から・理事 柳下恭治・理事 阿部昭男・理事 野田昌彌・理事 中井武美
・理事 堀越 明・監事 田島照三・監事 渡辺 優

新しい三役および理事が
決定いたしました！

任期は、平成29年6月16日から平成31年の定時総会までです。よろしくお願いたします。

夏期地区全体会の日程

- 七月九日(日) 品川北地区
 - 七月十七日(月祝) 中延地区
 - 七月二十二日(土) 荏原地区
 - 七月二十三日(日) 八潮地区
 - 七月二十五日(火) 戸越地区
 - 七月二十九日(土) 大井西地区
 - 七月三十日(日) 大崎地区
大井地区
 - 八月二十日(日) 品川南地区
 - 八月二十七日(日) 大井東地区
- 開始時間は各地区にお問い合わせください。

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

- 七月十三日(木) 午後一時～午後四時
本 部 戸川 理事
荏原支部 門馬 理事
- 八月 十日(木) 午後一時～午後四時
本 部 和泉 理事
荏原支部 阿部 理事
- 九月十四日(木) 午後一時～午後四時
本 部 戸川 理事
荏原支部 門馬 理事

あしがき

昭和五十二年四月に任意団体の品川区高齢者事業団として設立され、平成二年七月に社団法人シルバー人材センターと改め、更に平成二十三年六月に公益社団法人となつて本年は、四十周年を迎えました。

平成七年に入会した小生が感じるのは、基本理念は変わらなくても社会情勢や高齢者の質と数が大きく変わってきていることです。我が国の総人口に占める六十五歳以上の割合は既に二十七％に達しており、二〇六〇年頃には四十％になると推計されています。現役世代の人口が減少し続ける中では、高齢者の就労を増やさないと社会・経済の活力が維持できなくなるため、政府は「一億総活躍」や「働き方改革」などでその対策を進めようとしています。

しかしシルバー人材センターが自ら今後も発展していくためには、会員全体の知恵と経験を活かして事業を創造し、地域社会に密着して貢献しながら仲間を増やしていくことが最も重要ではないでしょうか。

(担当理事 佐藤利行)